

**熊本地震を踏まえた地域防災対策の実践**  
**～実践者と専門家が共に築く地域防災対策の標準化と汎用化～**  
**(地域防災シンポジウム 2017)**

文部科学省  
防災科学技術研究所

## 1. 趣旨

文部科学省では、平成 25 年度から「地域防災対策支援研究プロジェクト」として、地域の防災力の向上のため、全国の大学等における理学・工学・社会科学分野の防災研究の成果を一元的にまとめるデータベースを構築するとともに、全国 11 地域を対象に地域特性やニーズを踏まえ、産学官の体制で研究成果を活用した効果的な防災対策の取組を行っています。

これを受け、防災科学技術研究所では、これらの対策技術を活用した実践における参加グループ同士の「知恵」の共有を導く参加型イベント「地域防災実践ネット」（旧防災コンテスト）を開催しています。

平成 28 年 4 月に発生した熊本地震においても、それぞれの地域の特性にあわせて、大学等の研究成果を地域防災対策や防災教育の実践につなげることが、地域の防災力の向上や発災後の復旧・復興に重要な役割を果たしていくものと再認識されています。

こうした観点から、この度、平成 28 年熊本地震に対する科学技術関連の取組の報告とあわせ、それらの成果を踏まえた今後の地域防災対策をテーマとした【地域防災シンポジウム 2017】を、文部科学省と国立研究開発法人防災科学技術研究所が共催で開催しますのでお知らせします。

## 2. 概要

共 催	文部科学省 国立研究開発法人防災科学技術研究所
日 時	2017 年 1 月 20 日(金) 10:00～17:00 (09:40 受付開始)
会 場	文部科学省第 2 講堂 (旧文部省庁舎 6 階 第 2 講堂) 東京都千代田区霞が関 3 丁目 2 番 2 号 <a href="http://www.nistep.go.jp/wp/wp-content/uploads/mext-auditorium-no2.pdf">http://www.nistep.go.jp/wp/wp-content/uploads/mext-auditorium-no2.pdf</a>
対 象	地域防災対策に興味のある方 (先着 250 名)
参加費	無料 (参加者多数の場合、事前申し込みを優先し、かつ、先着順とさせていただきます。)
プログラム (予定)	<p><b>10:10～12:00 【第 1 部】平成 28 年熊本地震に対する科学技術関連の取組に関する報告</b></p> <p>10:00～10:10 開会挨拶</p> <p>10:10～10:15 熊本地震に対する科学技術関連の取組の概要</p> <p>10:15～10:35 防災科学技術研究所の取組 (生活再建支援)</p> <p>10:35～10:55 防災科学技術研究所の取組 (土砂災害対策)</p> <p>質疑 (10 分程度)</p> <p style="padding-left: 2em;">「科学研究費補助金 (特別研究促進費) の取組」</p> <p>11:05～11:30 平成 28 年熊本地震と関連する活動に関する総合調査</p> <p style="padding-left: 2em;">「国際緊急共同研究・調査支援プログラム (J-RAPID) の取組」</p> <p>11:30～11:40 平成 28 年熊本地震災害の全体像の把握</p>

11:40～11:50	活断層ごく近傍の強震動調査に基づく地震ハザード評価の高度化 質疑（10分程度）
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	【第2部】地域防災対策支援研究プロジェクト研究成果報告
13:00～13:10	地域防災対策支援研究プロジェクトの概要
13:10～15:00	地域防災対策支援研究プロジェクト研究成果報告
15:00～15:15	休憩
15:15～16:50	【第3部】熊本地震を踏まえた地域防災対策の実践（ディスカッション）
15:15～15:30	進行説明
15:15～16:50	ディスカッション（円卓会議）
16:50～17:00	閉会あいさつ

※プログラムは、都合により変更の可能性があります。予めご了承ください。

### 3. 参加申し込み・問い合わせ

参加申込およびお問い合わせは、以下のサイトにて受け付けます。なお、多くの方々にご参加をいただけますよう、以下のサイトにてリアルタイム配信します。

<http://ecom-plat.jp/e-bosai>

### 4. プログラム（詳細・予定）

※最新のプログラムはウェブサイト <http://ecom-plat.jp/e-bosai> を御参照下さい。

#### 09:40～ 受付開始

全体進行：文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課 防災科学技術推進室

#### 10:00～10:10 開会挨拶

文部科学省  
防災科学技術研究所 理事長 林 春男

#### 10:10～12:00 【第1部】平成28年(2016年)熊本地震に対する科学技術関連の取組に関する報告

10:10～10:15 熊本地震に対する科学技術関連の取組の概要

10:15～10:35 防災科学技術研究所の取組（生活再建支援）

防災科学技術研究所 気象災害軽減イノベーションセンター  
副センター長 上石 勲

10:35～10:55 防災科学技術研究所の取組（土砂災害対策）

防災科学技術研究所 水土砂防災研究部門  
主任研究員 酒井 直樹

質疑（10分程度）

「科学研究費補助金（特別研究促進費）」での取組

11:05～11:30 平成28年熊本地震と関連する活動に関する総合調査

(調整中)

「国際緊急共同研究・調査支援プログラム（J-RAPID）」での取組

11:30～11:40 平成28年熊本地震災害の全体像の把握

防災科学技術研究所 レジリエント防災・減災研究推進センター  
コーディネーター/主幹研究員 花島 誠人

11:40～11:50 活断層ごく近傍の強震動調査に基づく地震ハザード評価の高度化

防災科学技術研究所 社会防災システム研究部門  
主幹研究員 郝 (はお) 憲生

質疑 (10分程度)

## 12:00～13:00 休憩

## 13:00～15:00 【第2部】地域防災対策支援研究プロジェクト研究成果報告

13:00～13:10 「地域防災対策支援研究プロジェクト」の概要

13:10～15:00 個別研究課題の実施状況と成果

①統合化地域防災実践支援 Web サービスの構築

防災科学技術研究所 社会防災システム研究部門 主任研究員 臼田 裕一郎

②北海道中標津町を対象とした吹雪発生予測システム活用と効果的な雪氷防災対策への支援

防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター センター長 上石 勲

③千葉市美浜区における地下水位低下工法による液状化抑止対策

千葉大学大学院 工学研究科 准教授 関口 徹

④「地域防災支援技術パッケージ」を活用した「地域が進める防災まちづくり」の推進

東京大学 生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター 准教授 加藤 孝明

質疑 (10分程度)

⑤地域力向上による減災ルネサンス

名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授 護 雅史

⑥大阪平野西部市街地域における表層地盤の地震挙動に関する防災情報の整理と検討

京都大学大学院 工学研究科 教授 三村 衛

⑦フェーズドアレイ気象レーダによる超高速3次元観測リアルタイムデータを活用した局地的風水害の防災・減災対策支援

大阪大学大学院 工学研究科 准教授 牛尾 知雄

⑧臨床環境学の手法を応用した火山防災における課題解決法の開発

名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 山岡 耕春

質疑 (10分程度)

## 15:00～15:15 休憩 (会場配置換え)

2016年12月27日

**15:15～16:50 【第3部】熊本地震を踏まえた地域防災対策の実践（ディスカッション）**

進行 防災科学技術研究所 社会防災システム研究部門 主任研究員 李 泰榮

防災科学技術研究所 社会防災システム研究部門 特別研究員 島崎 敢

15:15～15:25 趣旨・進行方法の説明

15:25～16:50 ディスカッション（円卓会議）

- ・「地域防災対策支援研究プロジェクト」参加研究者等（調整中）
- ・「地域防災実践ネット」参加実践者等（調整中）

**16:50～17:00 閉会挨拶**

以上